



キジムナー について 考える

2024.

3.16 土

入場無料

14:00~16:00
(開場 13:30)

※ 席数に限りがありますので、ご入場いただけない場合があります
予めご了承ください。

※ 会場内は、空調の影響で寒くなる場合があります。

講師 赤嶺 政信 氏 (琉球大学名誉教授)

会場 沖縄県立博物館・美術館
3F 講堂

受付 当日先着 (定員 200 名)

お問合せ 098-941-8200

〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

沖縄の代表的な妖怪であるキジムナーに関する伝承に基づき、キジムナー伝説の背後にある人々の心意について考えていきます。今日では、すっかりマスコット化した感のあるキジムナーですが、実はキジムナーは自分を裏切った人間に対して罫炉裏の燃えかすで目を突き刺すなど、とても残忍な仕返しをする性格も持ち合わせています。そのようなキジムナーの負の側面が見える話から、われわれは何を読み解くことができるのかを解説します。



【講師】 赤嶺 政信 (あかみね・まさのぶ)

1954年、南風原町字喜屋武生まれ。1978年、琉球大学法文学部社会学科卒業。1981年、筑波大学大学院修士課程地域研究科修了(国際学修士)。1987年、琉球大学法文学部専任講師。1996年、沖縄文化協会比嘉春潮賞、2004年、沖縄協会沖縄研究奨励賞受賞。2011年3月、文学博士(大阪大学)。

現在、琉球大学名誉教授。専攻は民俗学。主要著書として『シマの見る夢-おきなわ民俗学散歩-』(1998年 ボーダーインク)、『歴史のなかの久高島-家・門中と祭祀世界-』(2014年 慶友社 沖縄タイムス出版文化賞受賞)、『キジムナー考-木の精が家の神になる-』(2018年 榕樹書林)。

【開館時間】 9:00-18:00 (金・土は 20:00まで)

【休館日】 月曜日(月曜祝日の場合は翌平日休館)
メンテナンスのため臨時休館 2/27(火)

あなたの沖縄に出会う